



大きな人喰い少女と
小さな人間の青年が
出会い、恋をする話

ほんのちよつと

大好きなだけ

— 成人向け —
R18
ADULT ONLY
18歳未満
購入・閲覧禁止

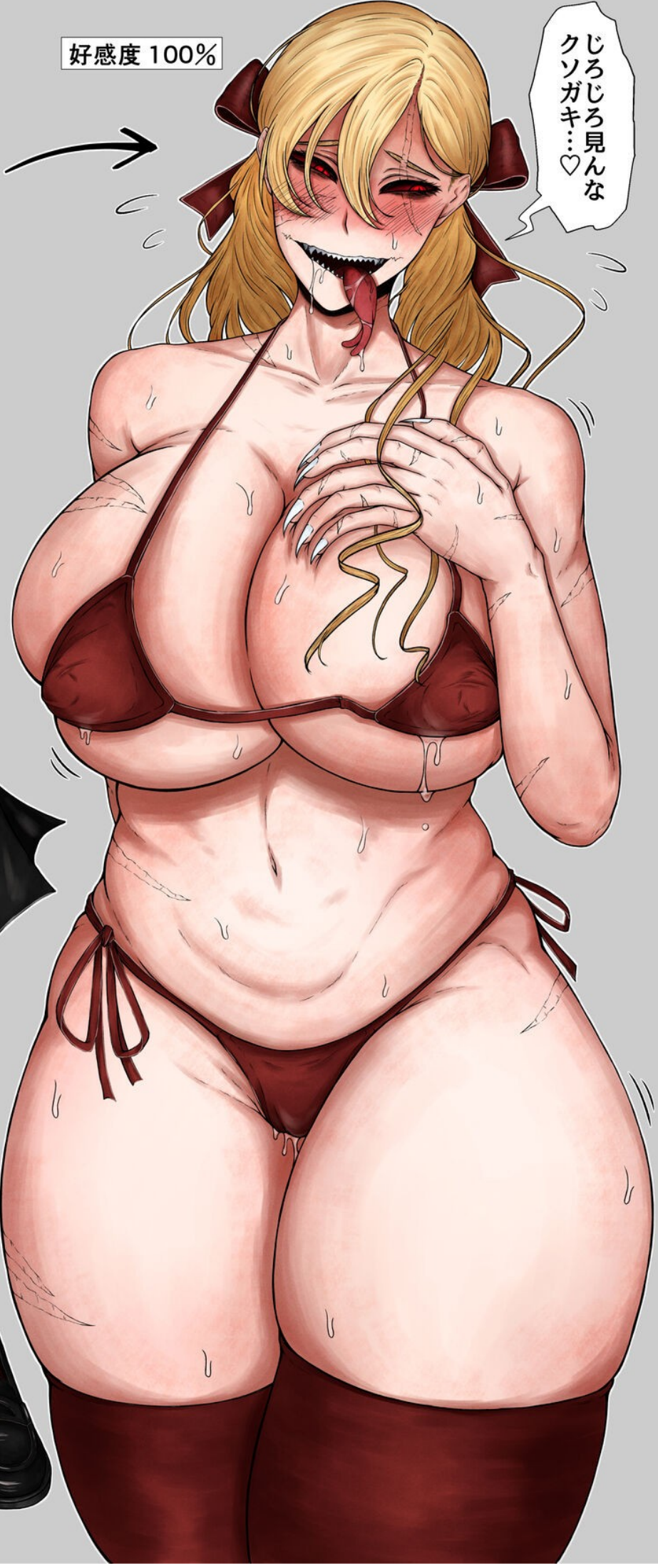
73P ページ

本名 マリ(苗字不明)
誕生日/年齢 2月9日・28歳
人種/性別 魔族と人間のハーフ・女性
体格 身長210cm前後
好物 肉
特徴 六つ指(多関節)・裂けた口・傷

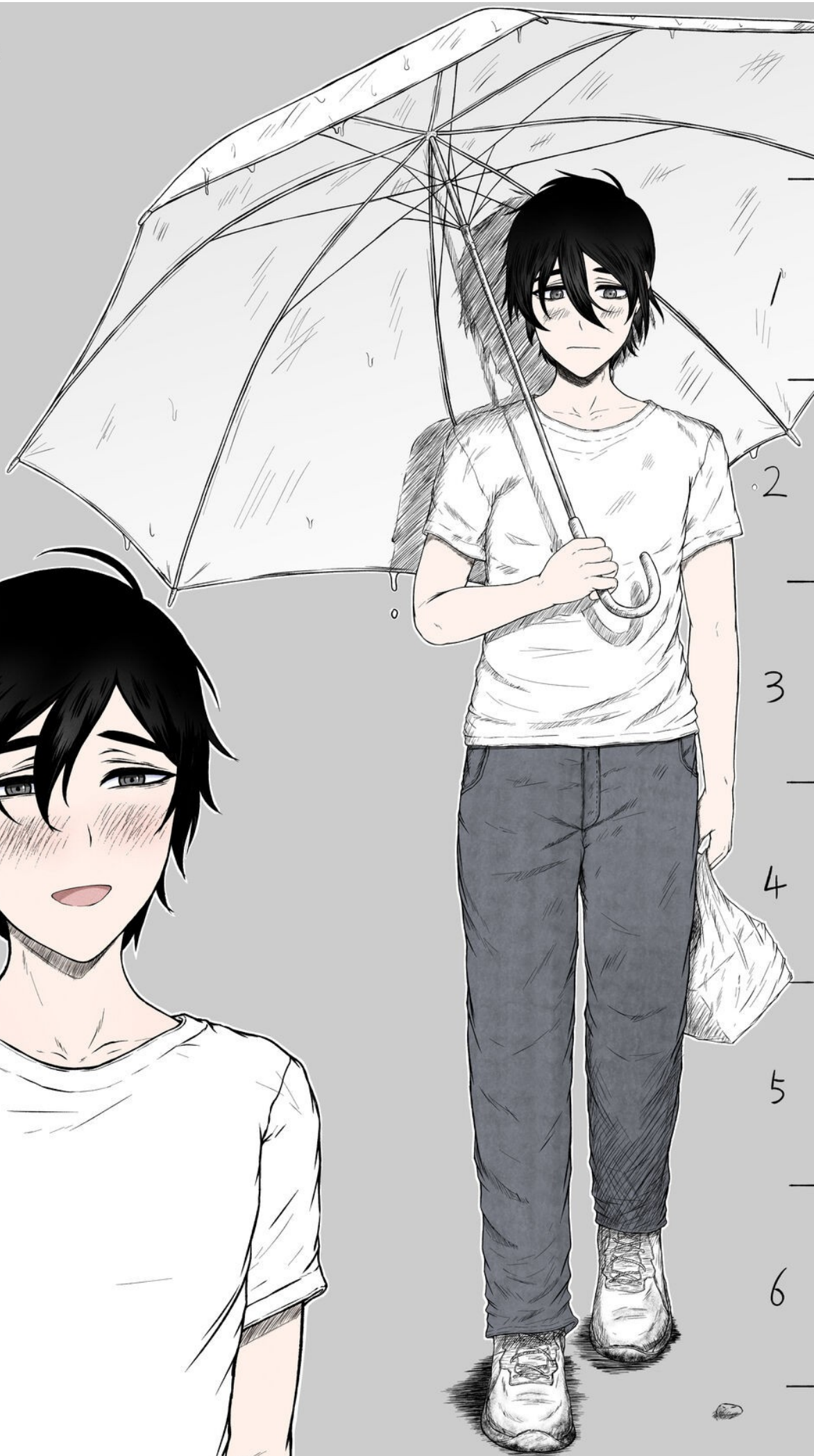
好感度 0%



好感度 100%



青年(作中に名前明記なし)
誕生日/年齢 8月15日・19歳
人種/性別 人間 男性
体格 身長162cm前後
好物 中華料理(特に餃子)
特徴 なし。ただの人間



2

3

4

5

6

7

僕の住む街は
ちよつと物騒だ。

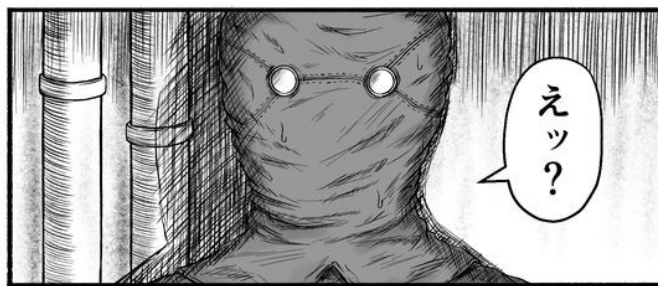
どこからか魔族が
街にやってきて人を
攫い食べにくる。

それに対抗して
一部の住人達が
魔族撲滅委員会
なるものを作り、

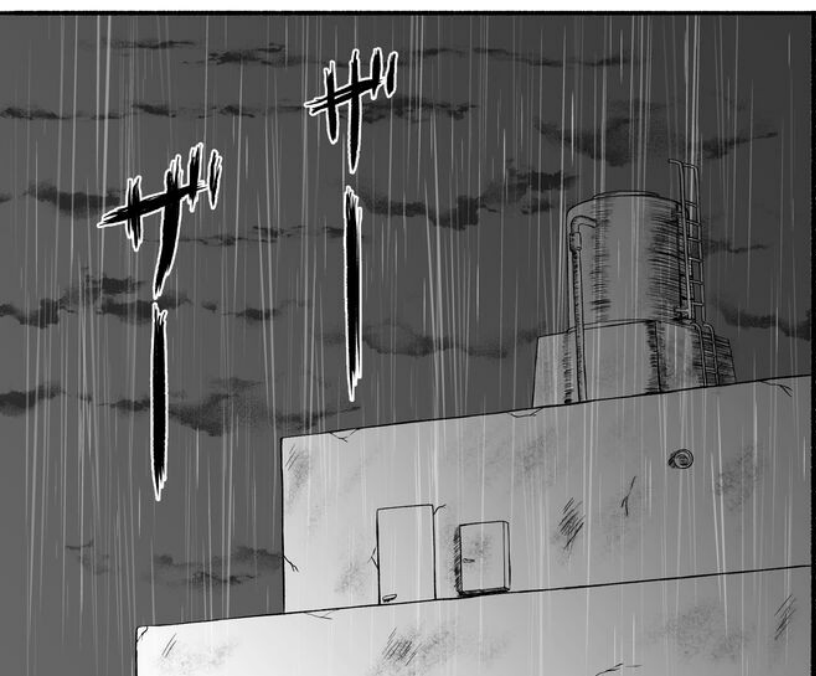
恐ろしい魔族に
抗っていた。

僕たちと魔族は
いつだって争っている。









わあっ美味しそう！
ありがとうございます！

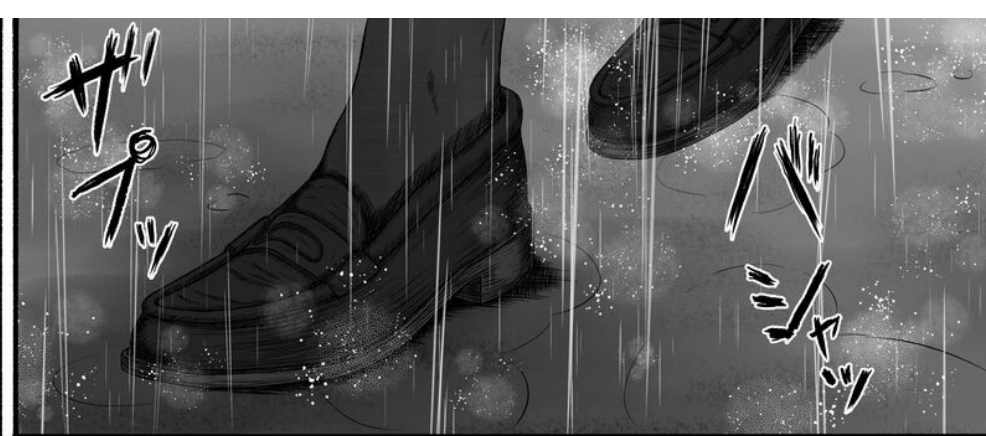
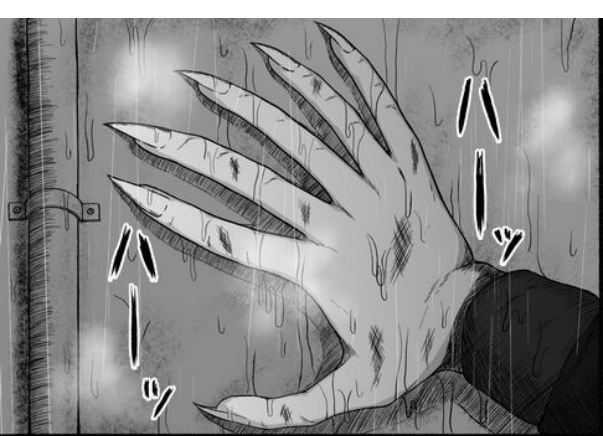
これ餃子ね
帰って食べな。

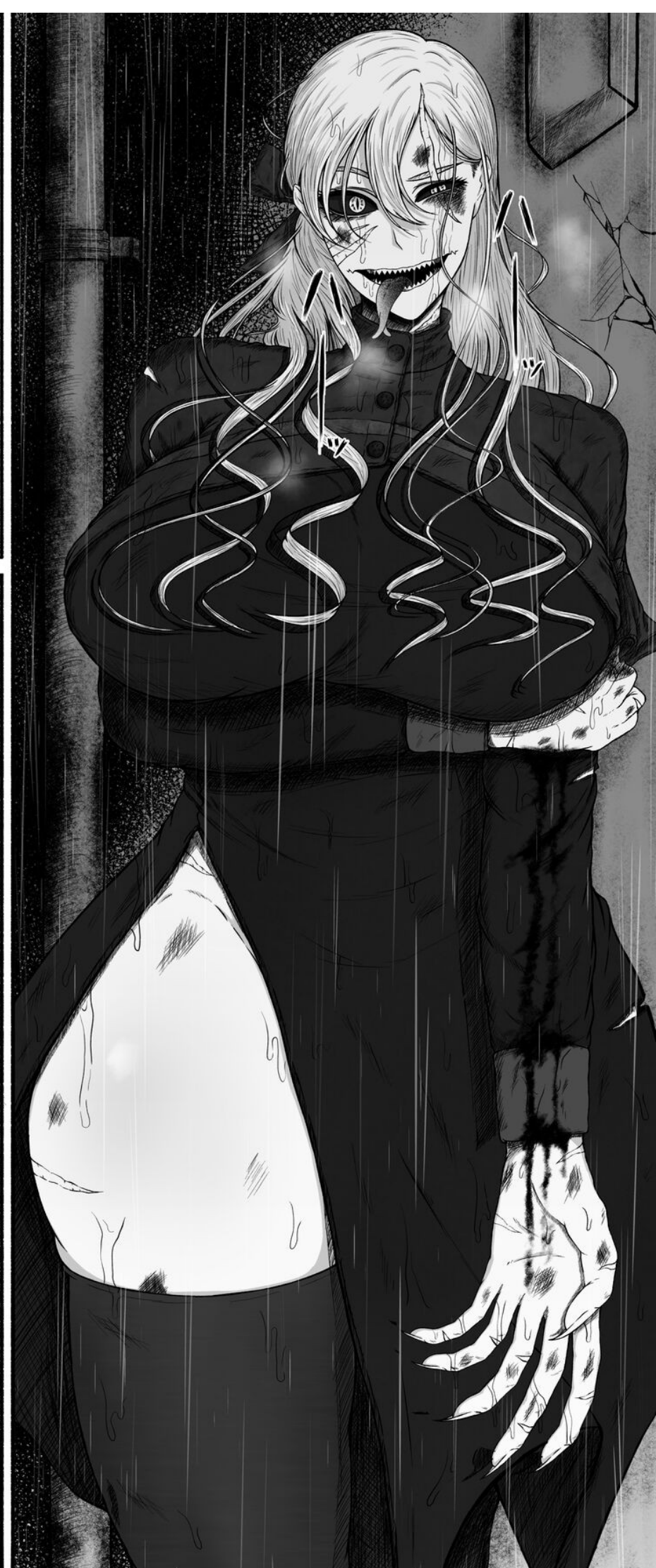
委員会のバカどもが
派手にやってる
みたいだし…

大丈夫ですよ店長
気をつけて帰ります。

ねえ…もう遅いし
アタシのここ
泊ってきなさいよ。







獣のような瞳……
得体の知れない不気味さ……
人じゃない……魔族だ……



裂けた口に
針のような歯



僕よりもはるかに
大きな手……

ん？血……？
怪我してる？

関節の数も
多い……



でも腕を抑えて
苦しそうだな……

声だけ……
かけようかな。

……



怪我してるし……
困ってるのかな？

いや相手は
魔族だし……











あ…そう？
ごめん…

余計な事して…



余計な事すんじや
ねえよクソガキ

晩飯にするつもり
だったがお前のせいで
喰い損ねた。



傘も使って。



お腹すいてるなら
これあげるよ。

は？



…謝んなよ。
なんか調子
狂うなこいつ

あつ



なんだよ
こいつ…



自分を傷つけた
相手に対して

気をつけてね。

どうして…



…お前が
濡れるだろ。

濡れると風邪
ひいちゃうから。

僕の家すぐそこ
だから大丈夫。

……

人と魔族の混血である俺は
いつだって独りぼっちだった。
親もガキの頃に死んじゃうし…

あの子のママってさあ
人間
家畜とやったってマジ？

きっしょ。

お前の居場所
ここじゃないだろ

人間達にも俺の存在は
受け入れられなかった

あの顔と手を見ろ！
アイツ魔族だぞ！！

人に化けて
やがるんだ！！

委員会に
通報しろ！！

このどっちつかずの
中途半端で気味の悪い
見た目のせいで…

俺の居場所は
どこにもなかった。

誰かが気にかけて
くれるなんて事は…





うわッ

...

えッ：
なんで!?





あークソツ
ムカつくツ!!

え? ちよ..
えっ...?



手を出せ!!

黙ってろ!
クソガキ!!

うわっ..
痛ッだいたいッ
いだだだ!!



...傷は塞いだ。

え!?



それだけだ。
じゃーな。

あつまだ外は
危ないから…

落ち着くまで
ここにいれば？

…



ずい

おいクソガキ…
調子に乗るな。

馴れ合いとか
キモイんだよ。



なんで僕の家が
わかったの？

血の匂いを
辿った。

すげー…

借りを作りたい
ないだけだ。

勘違いするなよ。
お前なんか
どうでもいい。



余計なことばっか
しやがって…!!



俺がいつお前に
助けを求めた？

ムカつくぜ！



僕も最初は怖くて…
逃げようとしたんだ。



でも…どうしてか
声をかけなきゃって
感じたんだ。

だって君は
すぐく…



寂しそうだったから



このっ…!!



んんっ…!!



クソッ
なんなんだよ
まったく…



わけわからない事
言いやがって!!

真面目に考えるのが
バカらしくなる…!!

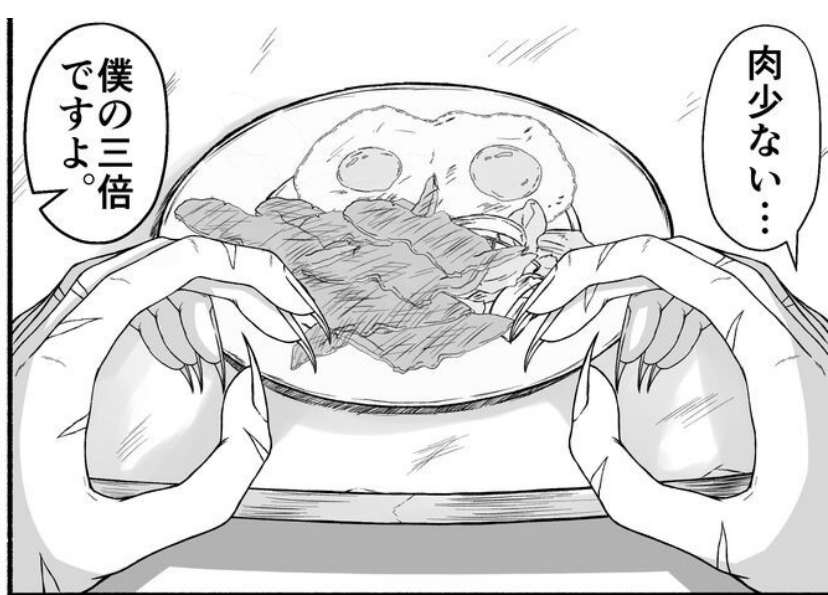
いだだだッ



それから
数日たって…









彼女とはこんな感じで
一緒に暮らしている。



ずるい...

彼女については
わからないう事
だらけだけど...



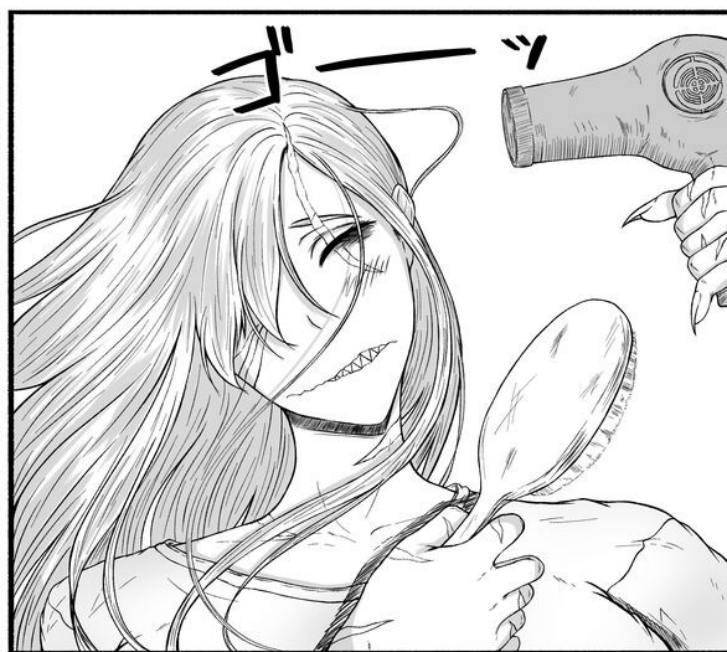
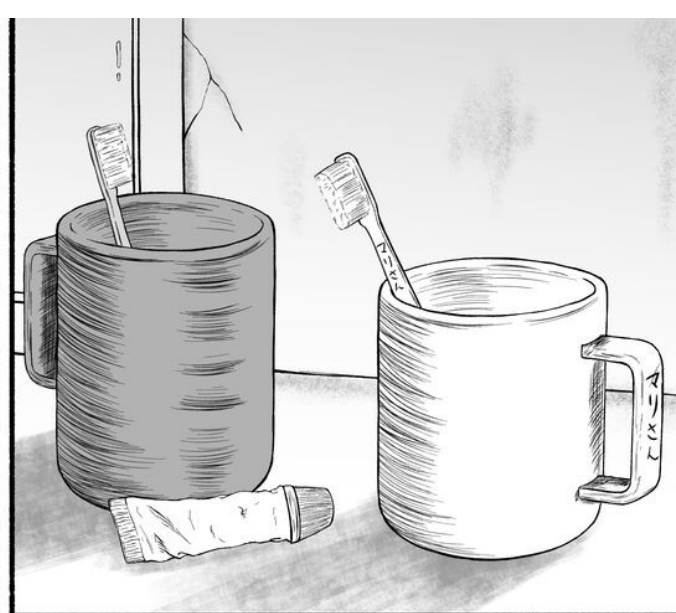
少しは打ち解けて
くれたみたいだ。

ガラッ



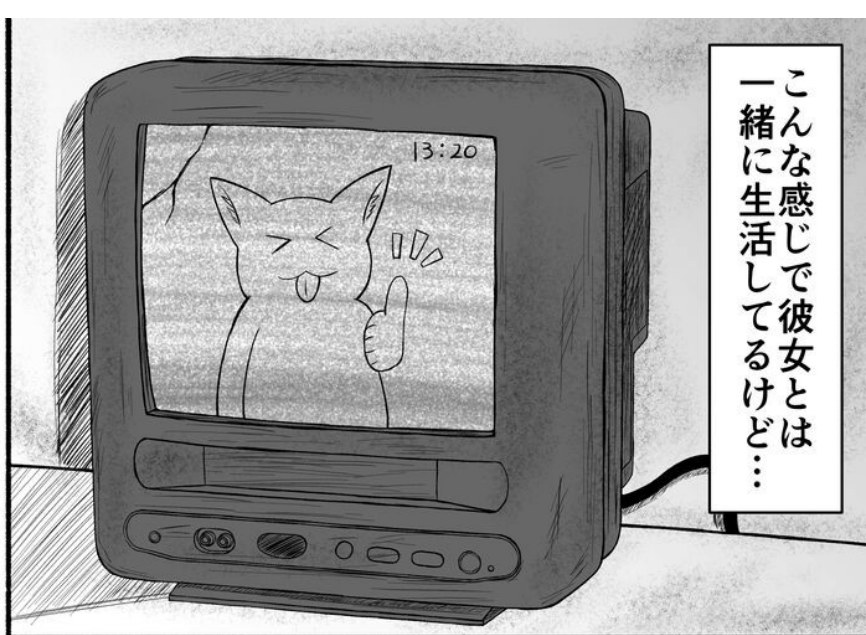
文句いうな
遅いのが悪い。

洗いもん
よろしく♪





んあッ



こんな感じで彼女とは
一緒に生活してるけど...



この子...遠慮が
なさすぎる!!

足おもい...



打ち解けてくれた?
のは嬉しいけど...

こっちはめっちゃ
意識しちゃう...

女の子が部屋にいる
なんて初めてだし...

夜はまともに眠れないし...

んあ...

ズン...

ピクン...

...

最初の夜:
結局お互い譲らず
一緒に寝る事に

ドキ

クソガキ

気を使うなクソガキ
ムカつくんだよ!
俺が床で寝る!!

僕は床で
寝るから...

ベッド一つだから
マリさん使って



目のやり場に
困る…

……

ブキ
ムキ



意識するなって
のが無理な話だよ…



マリさん無防備
すぎるよな…

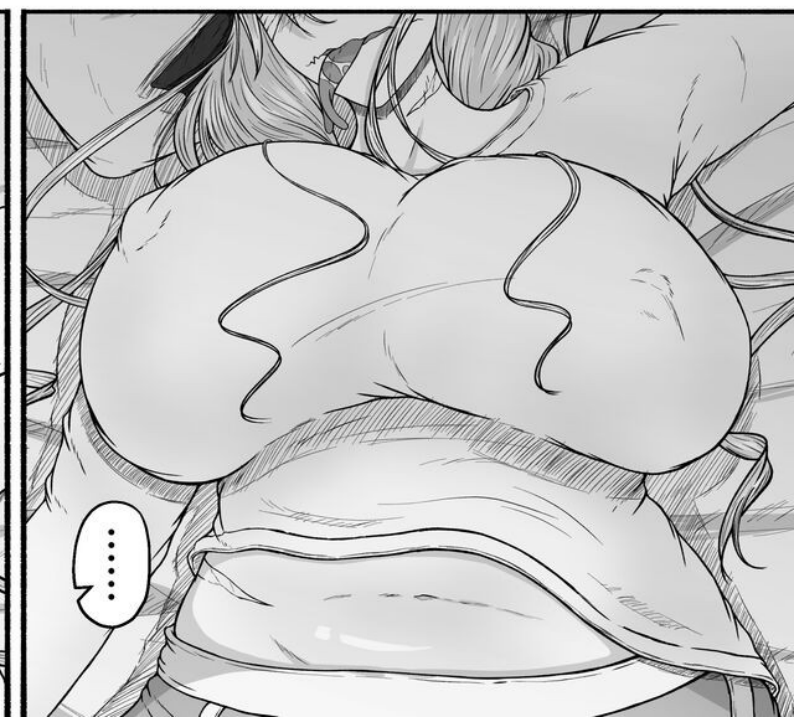
寝てばっかだし。

ゲッ
グーッ



おい

グッ
グッ



……



ジロジロと
見やがって…

えっと…

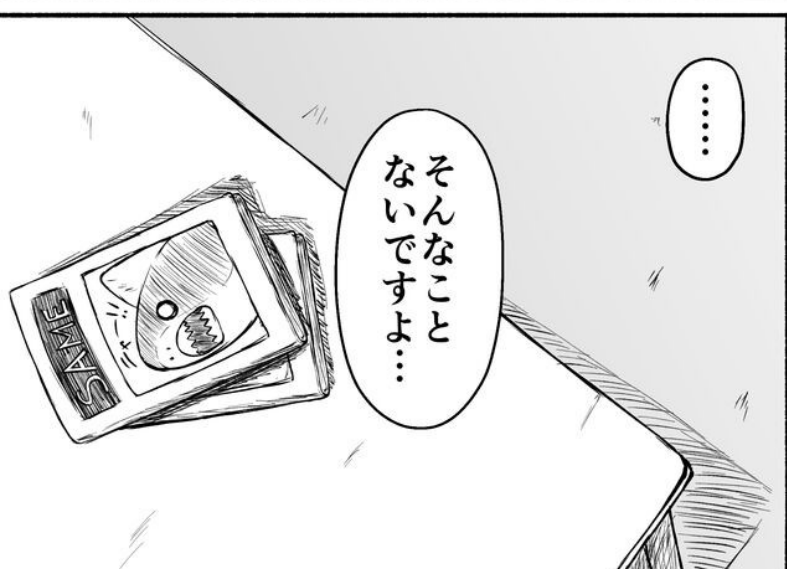
俺の見た目が
そんなに変かよ。

えっ？
あ…

へ…変じゃないけど
確かにマリさんって
他の魔族と少し違うね。



手も口も舌も眼も…
何もかも中途半端な
嫌われもんだ。



そんなこと
ないですよ…

…

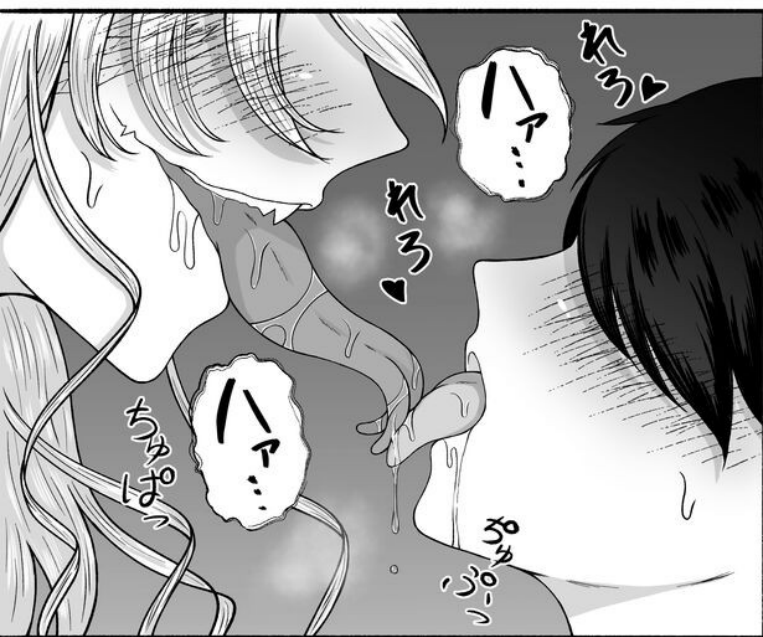


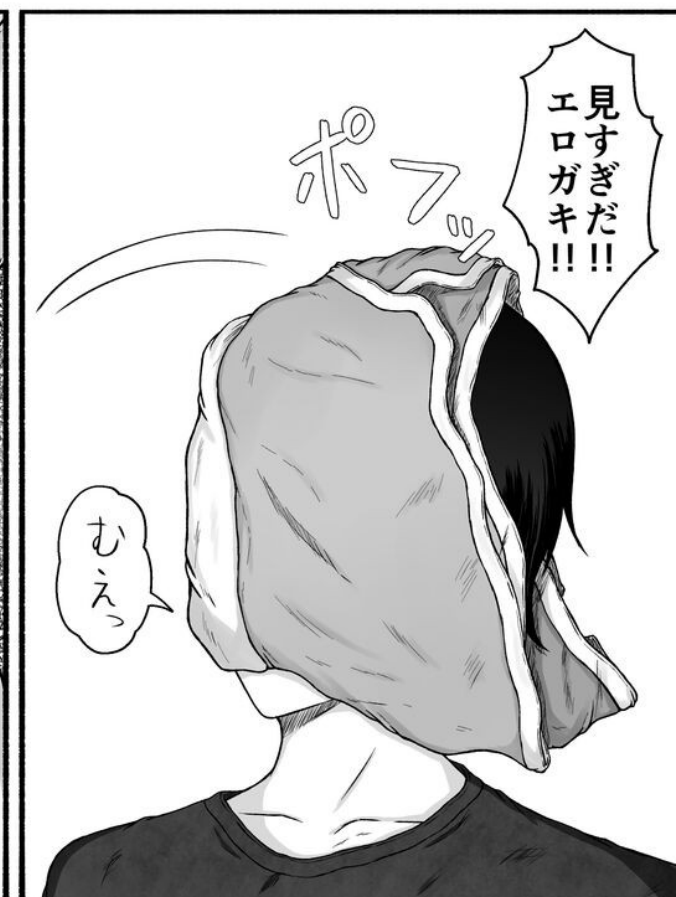
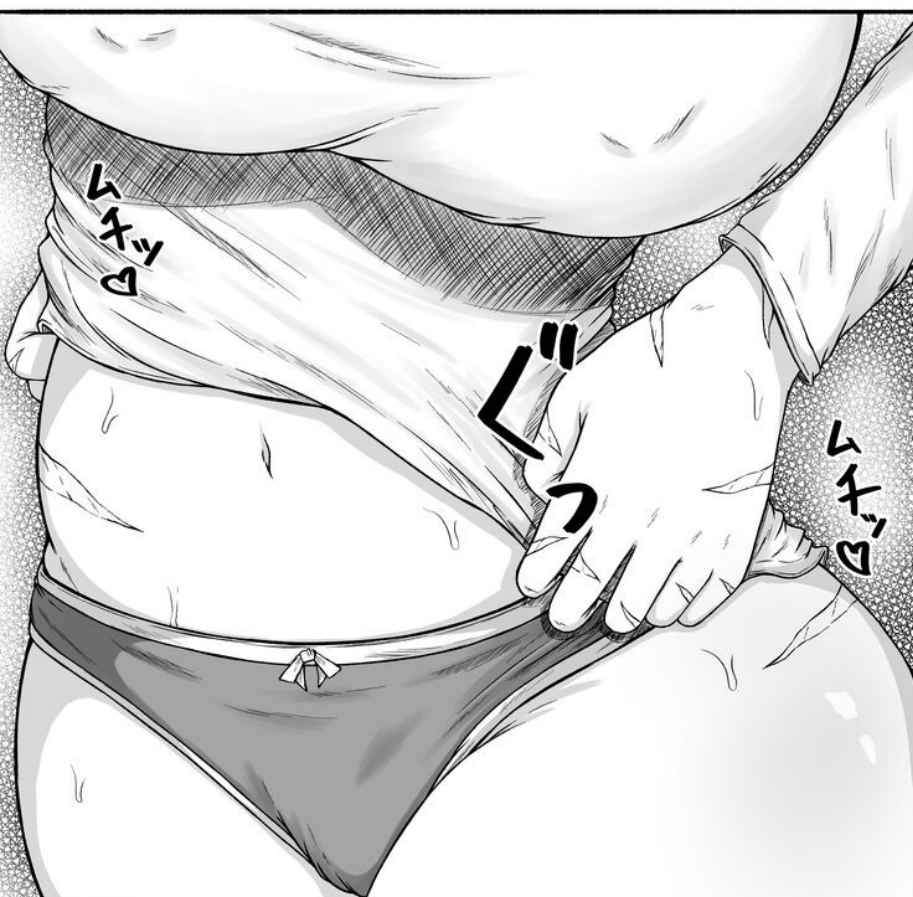
…俺はハーフだ。
人でも魔族でもない。

どっちでもなくて
気味が悪い。











ったく...俺だって
恥ずかしいんだからな。

てかなんで俺だけ
なんだよ...
お前も脱げよ。

う、うん...

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

ぷるんっ♡

ぷるんっ♡

はぁ
はぁ
はぁ

はぁ
はぁ
はぁ







おにゅう

おい!!

くちゅくちゅ



擦りつけるな!!

グニョグニョ

ニョ

ニョニョ



マリさん!!

ニョニョ

グニョ

グニョ

ぎゅ

ぎゅ



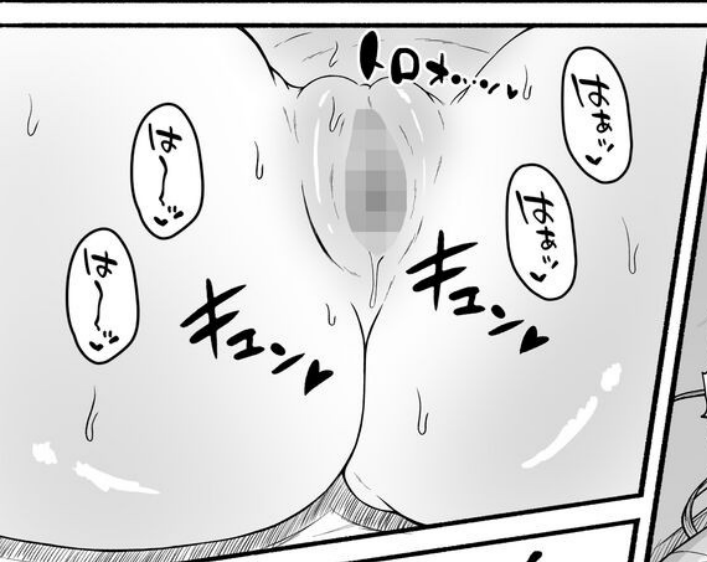
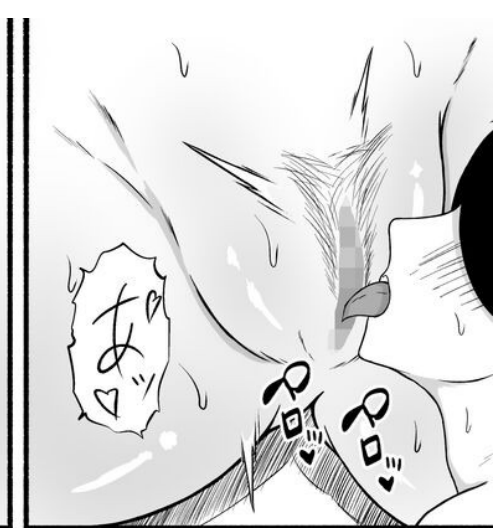
そんな子犬みたいな
眼で見つめんなよ...

ドキドキ



ギョ

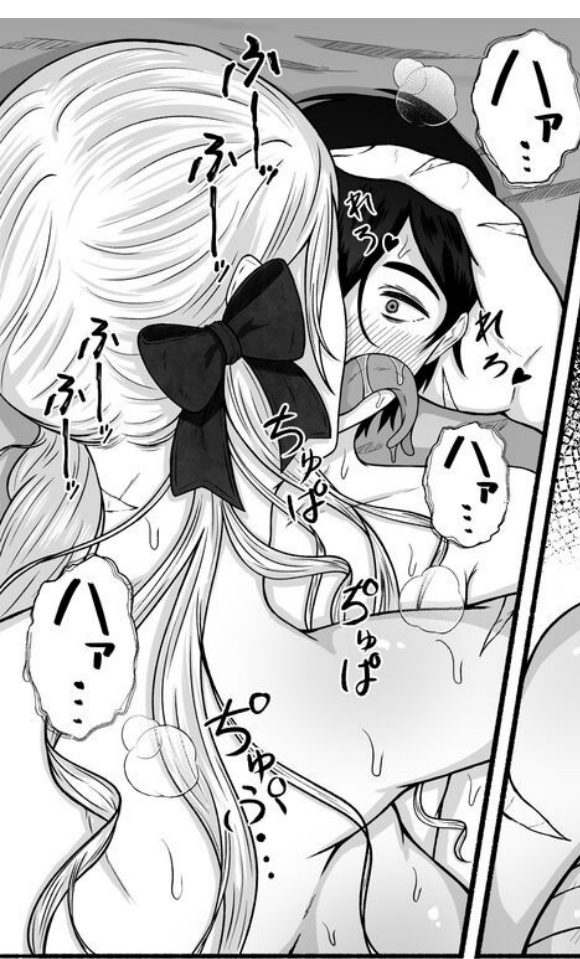














何を頼むかと思っただけ…このクソガキは…

何だよパイズリて…

お前って結構変態だよな…

おにゃん♡

くっくくめん…

ギョ

おにゃん♡

あっ…

ちゅるちゅる♡

ちゅる♡

ちゅる♡

ちゅる♡

ちゅる♡

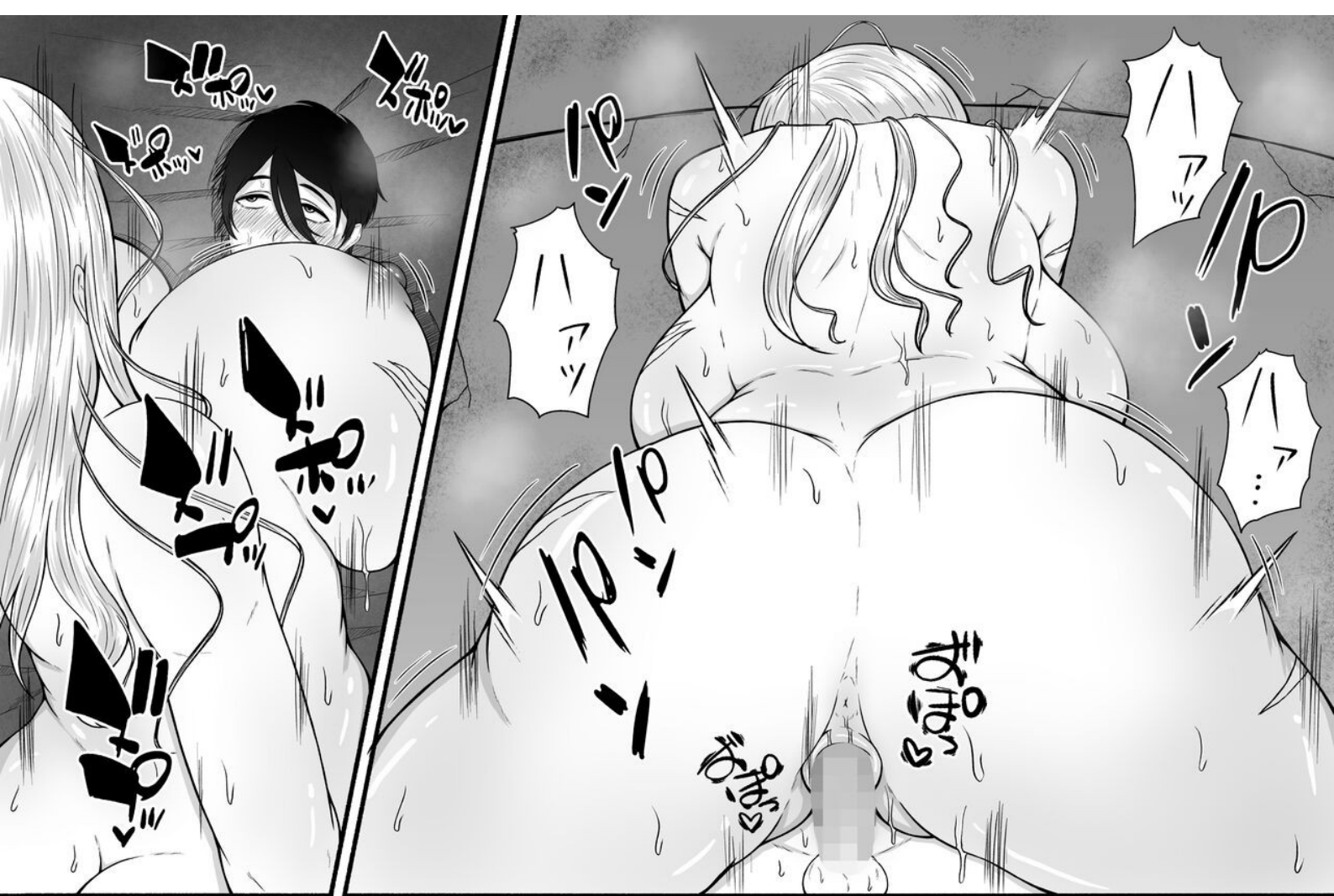


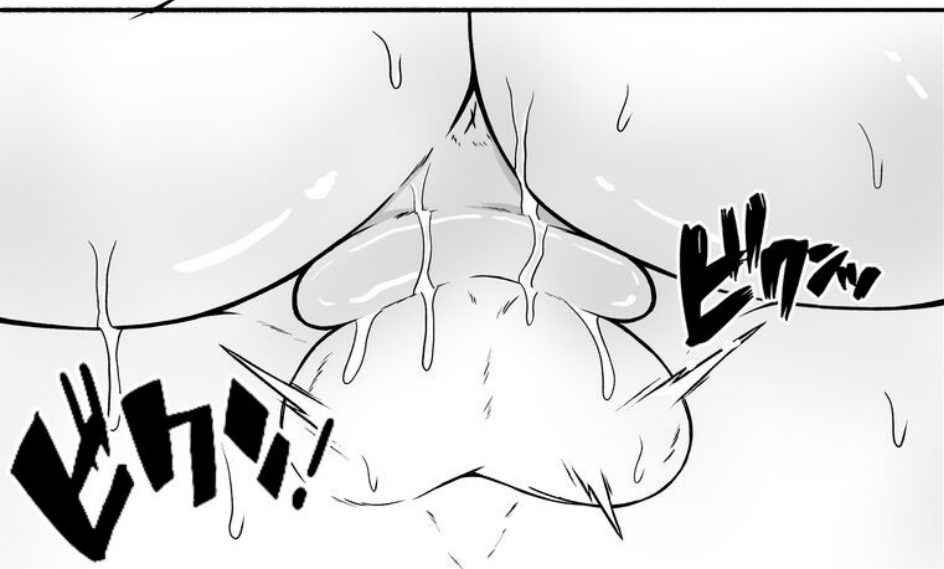
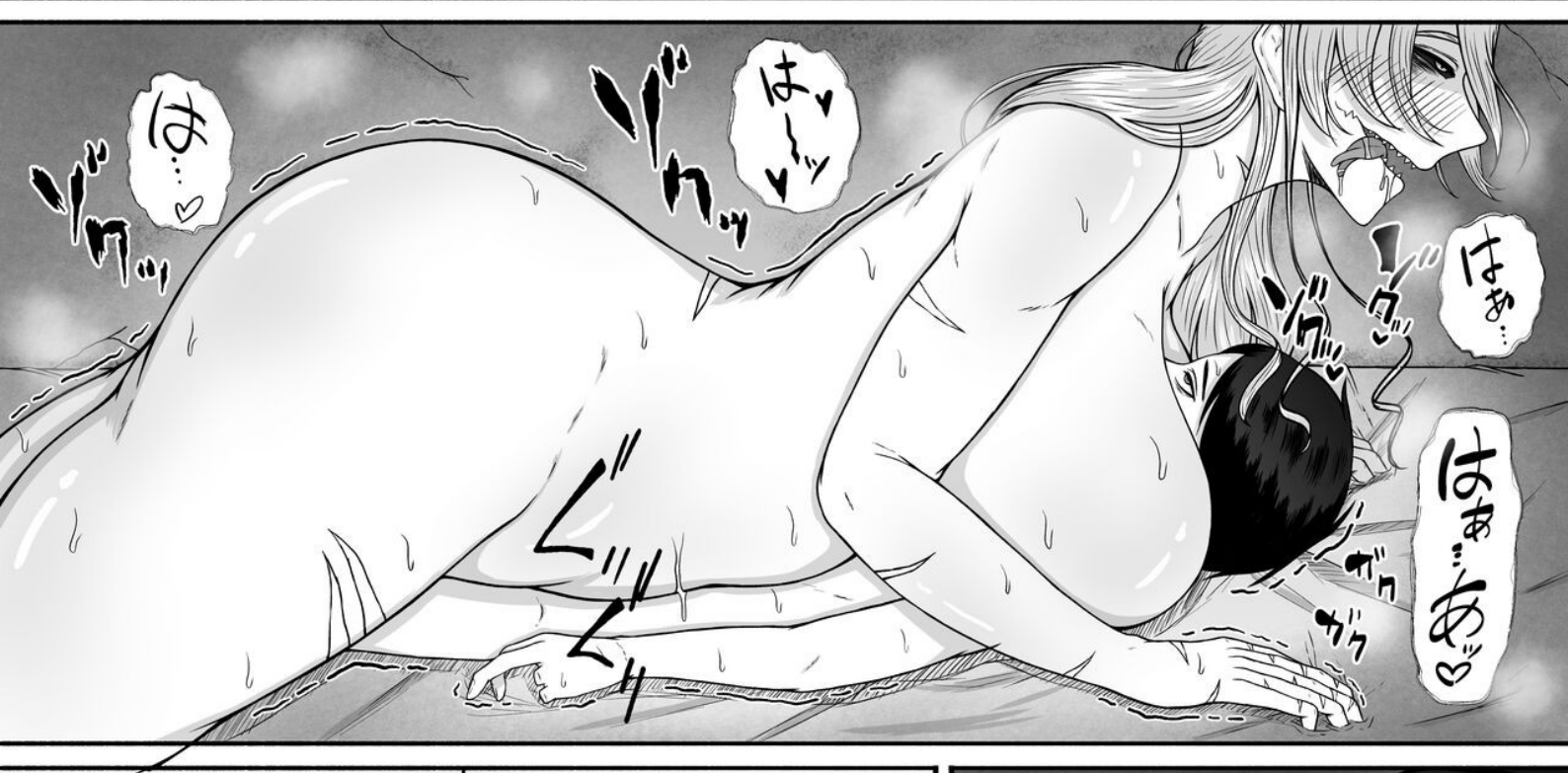


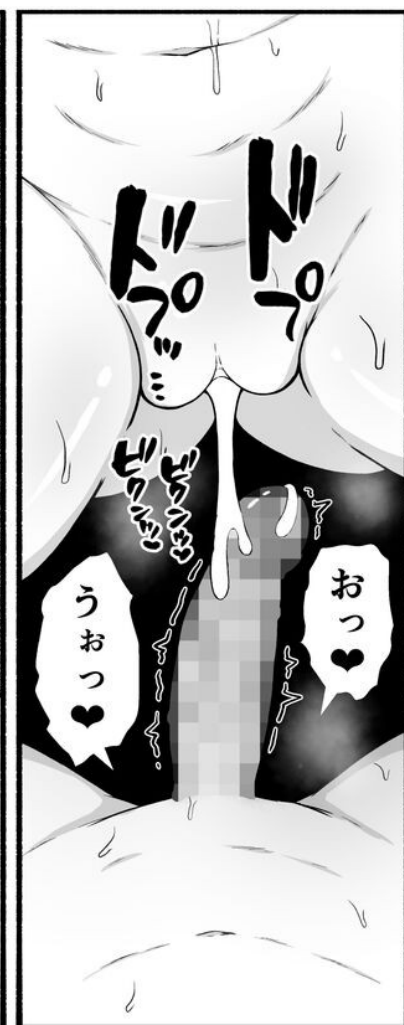














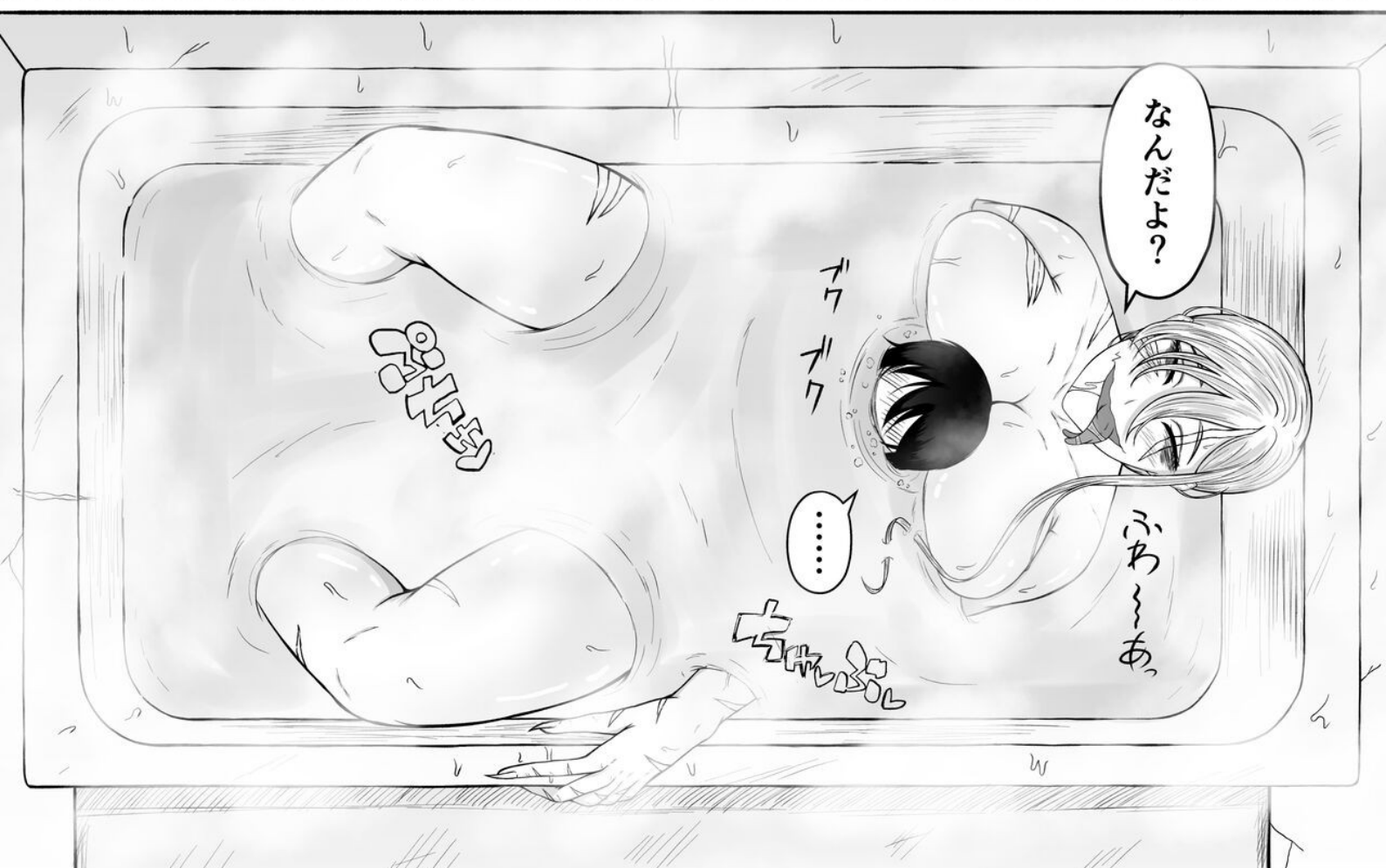
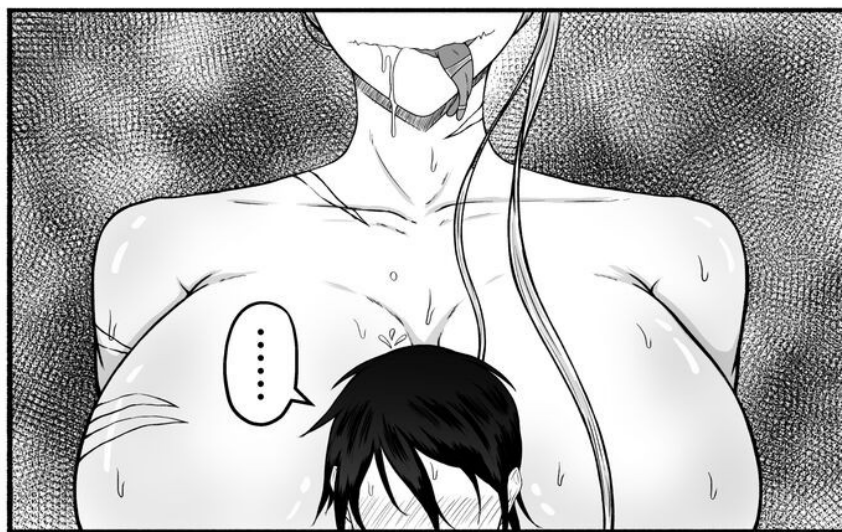
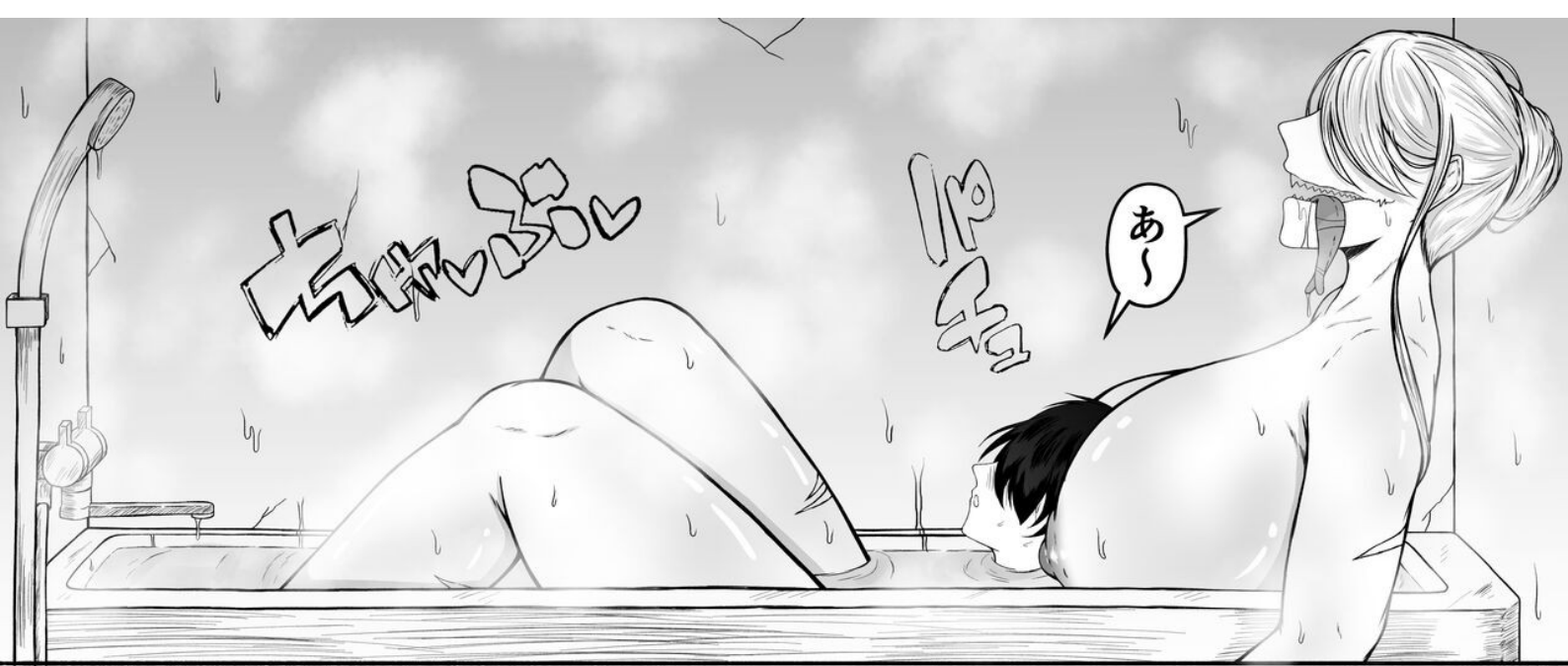


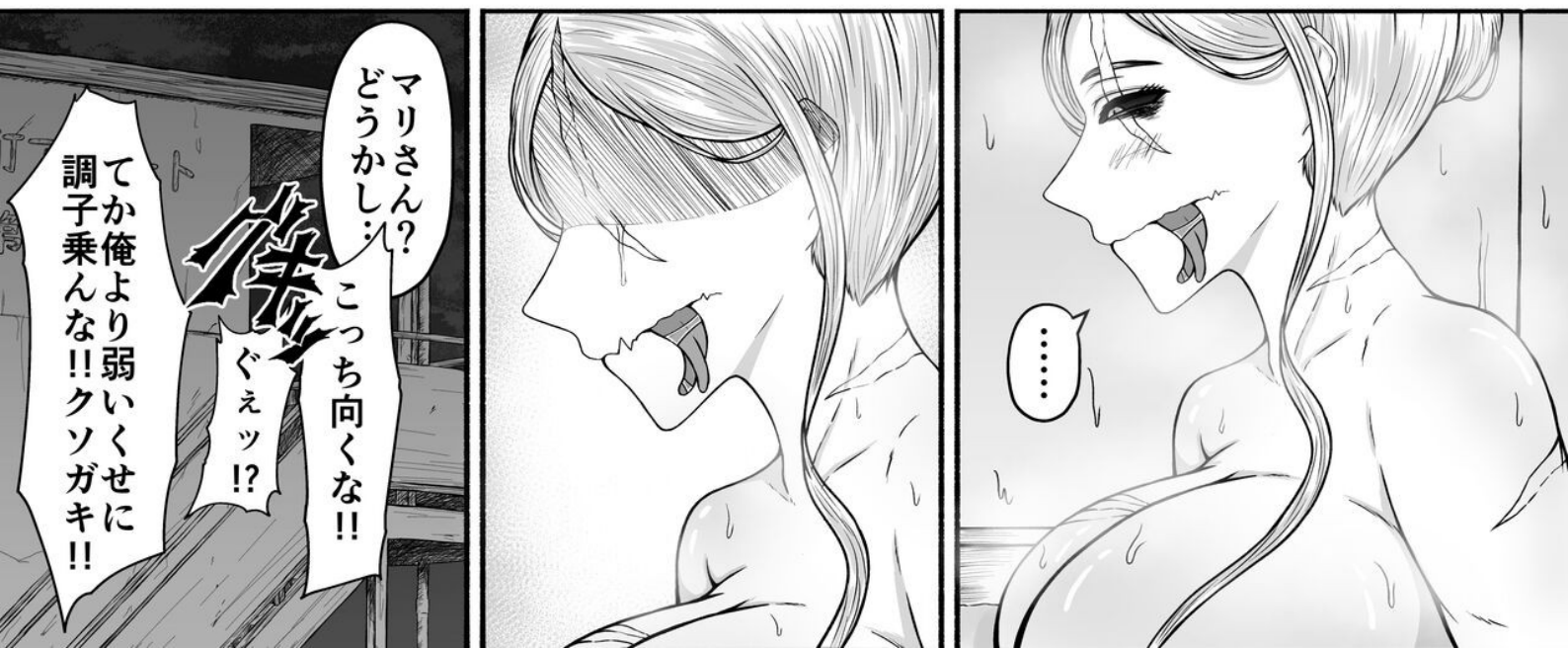












あとがき

数ある作品の中から本作を購入していただき感謝しております。

今回の作品はストーリー重視でページ数も73ページと過去最大となりました。私としましては多くの学びを得ることができましたが、慣れない作業を行ったので読者の皆様を大変お待たせすることになってしまいました。申し訳ございません。

今後の予定ですが、何作か練習も兼ねてエッチ重視の作品を製作したのちに再度ストーリー重視の作品を手がけたいと考えております。

X(旧Twitter)やpixivの方で都度進捗の報告を行っておりますのでよろしければフォローをしていただけると嬉しいです。

本作を脱稿できたのは普段から読者の皆様が支えてくださったおかげです。本当にありがとうございます。

作者:RuiManabu
サークル:るいの穴ぐら工房
X(Twitter):@RuiManabu

※この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などとは一切の関係はありません。
登場する人物や団体はすべて架空のものです。